

宇宙作戦群 所属隊員紹介 第8回
宇宙作戦群本部 N 1 尉
令和6年度キャリア採用幹部※
令和6年3月から宇宙作戦群で勤務

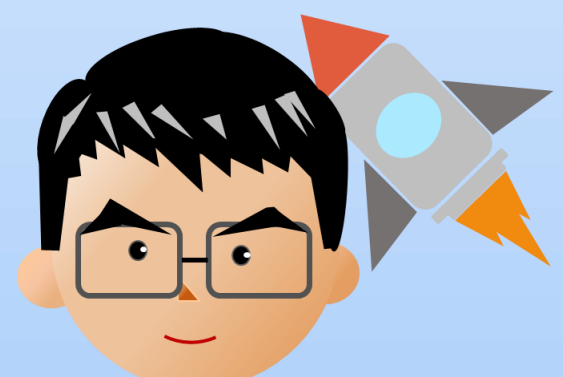
※**キャリア採用幹部** - 大学において、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、関連する業務（勤務）経験のある人を対象に、その経験を活かし、装備品等の研究開発、維持整備、情報通信等に関する業務に従事する幹部自衛官



インタビュアー

キャリア採用幹部を志望したきっかけを教えてくださいませんか？

子供の頃からSFやウルトラマンなどの特撮が好きで、宇宙分野の民間企業へ就職しました。
宇宙作戦群はその名前の格好良さもあり、創設当初から気になっていました。最終的には自分の経験の幅や視野を広げたいと考え、キャリア採用幹部の採用要項を確認し、自分の経験分野とマッチする宇宙職種へ応募しました。



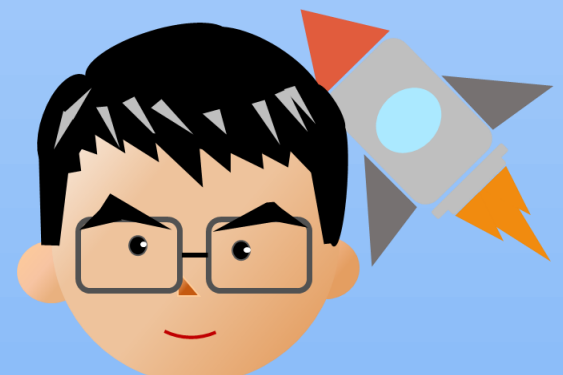
N 1 尉



インタビュアー

入隊前に携わっていた業務について教えてくださいませんか？

入隊の直前は民間企業からJAXAに出向してSDA衛星※の地上システムの開発管理に携わっていました。
他にも超小型衛星の技術支援、宇宙天気の影響調査、国際宇宙ステーション「きぼう」モジュール曝露部実験装置の運用管制、追跡ネットワークの軌道力学系システム運用管理などを経験しました。



N 1 尉

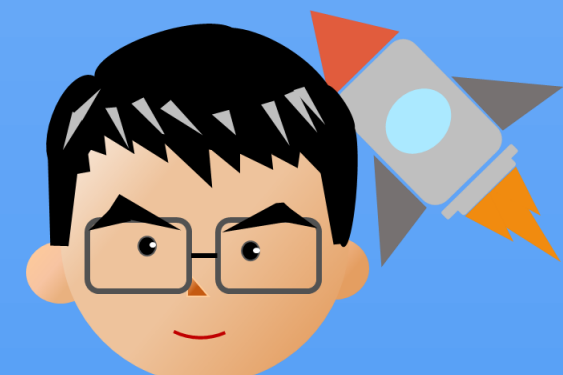
※**SDA衛星** - 令和8年度に打上が予定されている現在開発中の衛星。静止軌道上の宇宙物体の位置や軌道等を把握するとともに、地上設置型の宇宙監視センサーでは把握困難な宇宙機の運用状況・能力等の把握を目的とする。



インタビュアー

入隊して約4か月が過ぎましたが、前職との違いや驚いたことはありましたか？

普段の勤務においては、これまで経験してきた宇宙分野での業務と大きなギャップはなく、落ち着いて業務に従事できています。
入隊直後に入校した奈良基地の幹部候補生学校においては、幹部自衛官として最低限必要な資質を涵養するために規律正しい集団生活や基本教練、徒步行進訓練、射撃訓練を経験しました。未経験のことで大変ではありましたが、全て自衛隊でしか経験出来ないことであるため、楽しみながら教育期間を過ごすことが出来ました。



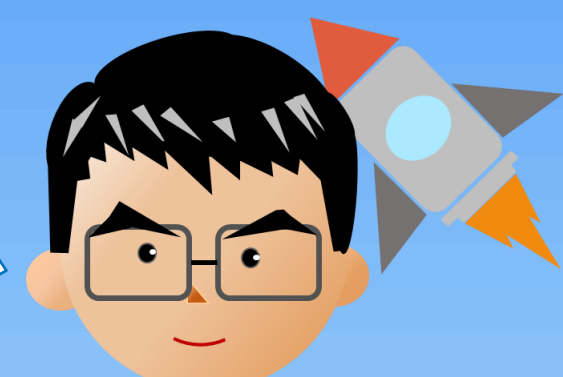
N 1 尉



インタビュアー

N 1 尉の担当している業務について簡単に教えてくださいませんか？

先ほどお話したSDA衛星の運用に向けて、運用要領や運用要員の教育要領の検討といった運用に向けた準備を主に担当しています。自衛隊が衛星を運用するのは初めてで、試行錯誤が必要であり、困難を伴うものですが、これまでの民間での経験も活かしつつ、他の隊員と協力して新しいことに取り組めることに大変やりがいを感じています。



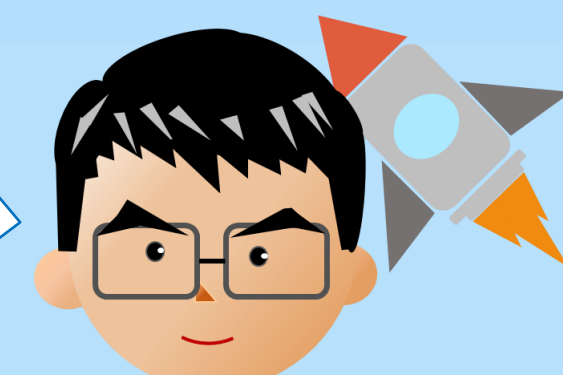
N 1 尉



インタビュアー

最後に、航空自衛隊、キャリア採用幹部を目指す方にひと言お願いします！

航空自衛隊では宇宙分野を始め、サイバーセキュリティなど進歩が早く、最先端の民生技術を必要とする任務への対応能力強化が進められています。民間で培った知識・経験を「国防」というフィールドで発揮したい方はぜひ、キャリア採用幹部へご応募ください！



N 1 尉

■採用・職種についての詳細は、[こちらをご覧ください。](#)